

調べた情報を、地図に書き入れる。

ここからは、調べた情報を地図に書き込んで、避難場所や避難するルート、まち中にある危険ポイントなどがわかる「防災マップ」を作り上げる作業だよ。さあ手分けして始めよう。

ここでの 学習の目標

- 調べた情報を地図に書いて、防災マップを完成させる。

まち歩きや人に聞いて調べたことを、整理して地図にまとめる。

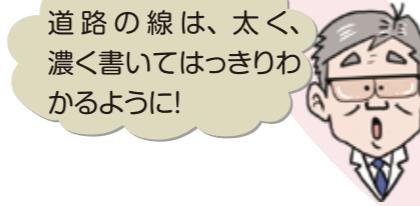
ここで大切なことは、自分たちの身のまわりにある危険ポイントと安全ポイントを、自分の力でしっかりチェックすることです。さあ、みんなでチャレンジ!

「防災マップ」完成までの手順



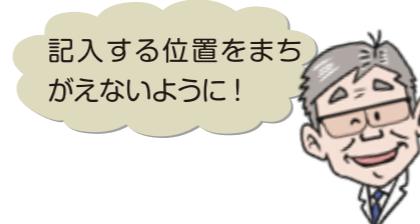
①まち歩きのコースを記入

まち歩きで移動した道を、よくわかるように書き込む。



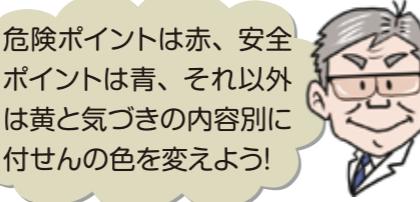
②チェックポイント番号を記入

まち歩きでチェックした場所の番号を書き込む。



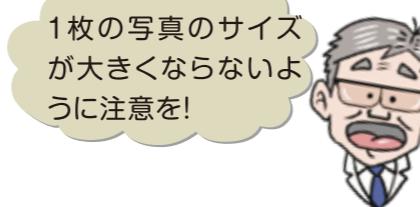
③調べた内容を付せんに記入

まち歩きや人に聞いて調べたことを付せんに書く。



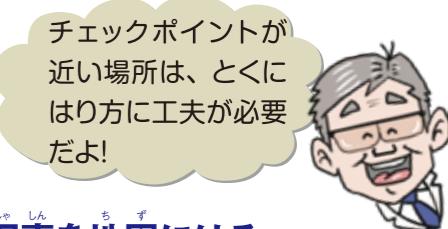
④写真を出力する

チェックポイントごとに撮影した写真を、紙に出力する。



⑤付せんと写真を地図の上に置く

付せんと写真を、それぞれのチェックポイントに置く。次に見やすさを考え、はる場所を考える。



⑥付せんと写真を地図にはる

はる場所が決まったら、付せんと写真を地図にはる。



⑦地図用のマークをはる

避難場所、学校、危険な場所などのマークのシールを、当てはまる場所にはる。

